

令和5年度全国高等学校総合体育大会なぎなた競技大会
第62回全国高等学校なぎなた選手権大会
実施要項（案）

主 催 (公財)全国高等学校体育連盟 (公財)全日本なぎなた連盟
北海道 北海道教育委員会 千歳市 千歳市教育委員会

共 催 読売新聞社

後 援 スポーツ庁 (公財)日本スポーツ協会 日本放送協会
(公財)北海道スポーツ協会 (公財)千歳市スポーツ協会

主 管 (公財)全国高等学校体育連盟なぎなた専門部
北海道高等学校体育連盟 北海道なぎなた連盟

特別協賛 全国高体連より提示された企業

協 賛 全国高体連より提示された企業及び競技種目で協賛となった企業

1 期 日

- | | | |
|-----------|---------------------|---------|
| (1) 開 会 式 | 令和5年8月4日(金) | 15時30分～ |
| (2) 競 技 | 令和5年8月5日(土)～8月7日(月) | 3日間 |
| (3) 閉 会 式 | 令和5年8月7日(月) | 13時00分～ |

2 会 場

- | | |
|-----------|---|
| (1) 開 会 式 | 千歳市 開基記念総合武道館
〒066-0076 北海道千歳市あずさ1丁目3-1
TEL 0123-22-2100 FAX 0123-22-5299 |
| (2) 競 技 | 同 上 |
| (3) 閉 会 式 | 同 上 |

3 競技種目

- (1) 団体試合
- (2) 個人試合
- (3) 演 技

4 競技日程

期 日	時 間	内 容	会 場
8月4日(金)	15:30~16:30	開 会 式	千歳市 開基記念 総合武道館
8月5日(土)	9:00~17:00	団体試合 予選リーグ	
8月6日(日)	9:00~11:20	演 技 予選リーグ	
	11:30~12:15	演 技 決勝トーナメント	
	12:45~16:45	個人試合 予選リーグ	
8月7日(月)	16:50~17:30	個人試合 決勝トーナメント1回戦	
	9:00~9:40	個人試合 決勝トーナメント2回戦 ~決勝戦	
	9:50~12:30	団体試合 決勝トーナメント	
	13:00~14:00	閉 会 式	

5 競技規則

(公財)全日本なぎなた連盟「競技規定、審判規定」及び「(公財)全国高等学校体育連盟なぎなた専門部申し合わせ事項」による。

6 競技方法

- (1) 団体試合は3チーム1グループによる予選リーグを行い、各グループ1位のチームによって決勝トーナメントを行う。
- (2) 個人試合は3人1グループによる予選リーグを行い、各グループ1位の者によって決勝トーナメントを行う。
- (3) 演技は指定された「しかけ応じ」(2本目、3本目、5本目)を旗形式で行う。
また、3組1グループによる予選リーグを行い、各グループ1位の組によって決勝トーナメントを行う。
- (4) 試合時間は次のとおりとする。
 - ア 団体試合 1試合3分とし、延長なし、引き分けをとる。
 - イ 個人試合 1試合3分とし、予選リーグ・決勝トーナメントともに延長2分を1回行い判定とする。ただし、決勝戦は勝敗を決するまで行う。
- (5) 団体試合・個人試合・演技ともに選手の変更は原則として認めない。
ただし、演技に限り傷病等やむを得ない事情が生じた場合、所定の用紙に診断書等理由を付して令和5年7月28日(金)までに「10 参加申込」の(3)のイへ提出すれば、変更を認めることもある。
- (6) その他、詳細については、代表者会議において決定する。

7 引率・監督

- (1) 引率責任者は、団体の場合は校長の認める当該校の職員とする。個人の場合は校長の認める学校の職員とする。また、校長から引率を委嘱された「部活動指導員」(学校教育法施行規則第78条の2に示された者)も可とする。ただし、当該都道府県

高等学校体育連盟会長に申請し承認を得ること。

- (2) 監督は校長の認める指導者とし、それが外部指導者の場合は傷害・賠償責任保険(スポーツ安全保険等)に必ず加入することを条件とする。

ただし、各都道府県における規程があり、引率・監督者がこの基準より限定された範囲内であればその規程に従うことを原則とする。

- (3) 申込後に変更が生じた場合は、所定の用紙に記入し、代表者会議までに白山市実行委員会事務局へ提出すれば、代表者会議にて変更を認める。

8 参加資格

- (1) 選手は、学校教育法第1条に規定する高等学校(中等教育学校後期課程を含む)に在籍する生徒であること。ただし、休学中、留学中の生徒を除く。
- (2) 選手は、都道府県高等学校体育連盟に加盟している学校の生徒で、当該競技専門部に登録し、当該競技実施要項により全国大会の参加資格を得たものに限る。ただし、都道府県高等学校体育連盟に専門部が設置されていない種目については、加盟校の生徒であることとする。
- (3) 年齢は、平成16(2004)年4月2日以降に生まれたものとする。ただし、出場は同一競技3回までとし、同一学年での出場は1回限りとする。(「出場」とは登録やエントリーではなく、試合への出場回数をさし、専門部が責任を持って調整・確認する。)

大会参加資格を満たし、日程等が重ならない場合は複数競技への参加を認める。

- (4) チームの編成において全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒による混成は認めない。
- (5) 複数校合同チームの大会参加は認めない。ただし、統廃合の対象となる学校については、統廃合完了前の2年間に限り合同チームによる大会参加を認める。
- (6) 転校・転籍後6か月未満のものは参加を認めない。(外国人留学生もこれに準ずる)ただし、一家転住などやむを得ない場合は、各都道府県高等学校体育連盟会長の認可があれば、この限りではない。

大会開始前のエントリー変更期限前に6か月が経過し、出場資格が発生した場合、団体競技種目や団体戦では、エントリー変更のルールがある場合には、そのルールに従って変更を認める。

- (7) 出場する選手はあらかじめ健康診断を受け、在学する学校の校長及び所属する高等学校体育連盟会長の承認を必要とする。
- (8) 参加資格の特例

ア 上記(1)(2)に定める生徒以外で、当該競技実施要項により大会参加資格を満たすと判断され、都道府県高等学校体育連盟会長が推薦した生徒について、別途に定める規程に従い大会参加を認める。

イ 上記(3)のただし書きについては、学年の区分を設けない課程に在籍する生徒の出場は、同一競技3回までとする。

【大会参加資格の別途に定める規程】

- 1 学校教育法第72条、115条、124条及び134条の学校に在籍し、都道府県高等学校体育連盟の大会に参加を認められた生徒であること。
- 2 次の条件を具備すること。
 - (1) 大会参加資格を認める条件
 - ア (公財)全国高等学校体育連盟の目的を理解し、それを尊重すること。
 - イ 参加を希望する特別支援学校、高等専門学校、専修学校及び各種学校にあっては、学齢、修学年限とも高等学校と一致していること。また、広域通信制連携校の生徒による混成は認めない。
 - ウ 各学校にあっては、都道府県高等学校体育連盟の予選会から出場が認められ、全国大会への出場条件が満たされていること。
 - エ 各学校にあっては、部活動が教育活動の一環として、日常継続的に責任ある顧問教員の指導のもとに適切に行われており、活動時間等が高等学校に比べて著しく均衡を失することなく、運営が適切であること。
 - (2) 大会参加に際し守るべき条件
 - ア 全国高等学校総合体育大会開催基準要項を遵守し、競技種目別大会申し合わせ事項等に従うとともに、大会の円滑な運営に協力すること。
 - イ 大会参加に際しては、責任ある学校の職員が引率するとともに、万一の事故の発生に備えて傷害・賠償責任保険に加入しておくなど、万全の事故対策を講じておくこと。
 - ウ 大会開催に要する経費については、応分の負担をすること。

9 参加制限

- (1) 各都道府県より団体試合1校1チーム、個人試合2名、演技2組(4名)を選出する。なお、参加人員は次のとおりとする。

ア 団体試合(5人対抗戦)	監督1名	選手7名	計8名
イ 個人試合	監督1～2名	選手2名	計3～4名
ウ 演技(2組)	監督1～2名	選手4名	計5～6名

ただし、同一校の選手の監督は、ア～ウを兼ねることができる。
- (2) 開催地の北海道は、団体試合2チーム、個人試合4名、演技4組(8名)参加することができる。

10 参加申込

※個人情報の取扱いに関して

大会参加に際して提供される個人情報は、本大会活動に利用するものとし、これ以外の目的に利用することはない。(詳しくは実施要項の最終ページを参照のこと。)

- (1) 申込書類
参加申込書 4部(1部は各校控え)
- (2) 申込方法

ア 各参加校の申込責任者は、次の(5)に示すホームページから様式をダウンロードし、必要事項を入力したものを4部作成(印刷)する。3部は各都道府県高等学校体育連盟に提出し、1部は控えとする。また、参加申込書の電子データ(Excel)と団体試合集合写真、個人試合・演技出場選手の顔写真(JPEG)を次の(3)イのメールアドレスへ送信すること。その際、各学校等における個人情報の電子メール送信に係る取り決め等を遵守すること。もし、電子メールによる送信が不可能である場合は記録メディア(CD-R等)に保存して、次の(3)イの申込先へ送付すること。(記録メディアについては参加校で用意すること)

イ 各都道府県高等学校体育連盟は、参加申込書を取りまとめる。1部は各都道府県高等学校体育連盟で保管し、他の2部はそれぞれ次の(3)ア、イの申込先あてに簡易書留郵便で送付する。なお、(3)イの申込先あてには連絡票<振込通知書(副)>を添付した参加料納入一覧表を同封すること。

(3) 申 込 先(必ず、次のア・イの2ヶ所に参加申込書を送付すること)

ア 〒

(公財)全国高等学校体育連盟なぎなた専門部

TEL FAX

イ 〒066-0042 北海道千歳市東雲町2丁目34番地(千歳市役所)

令和5年度全国高等学校総合体育大会

千歳市実行委員会事務局

TEL FAX

E-mail

(4) 申込期限 令和5年6月30(金)必着

※ただし、電子データについては6月22日(木)必着

(5) 「翔び立て若き翼 北海道総体 2023」ホームページ

<<<https://www.koukousoutai.com/2022soutai/>>>

11 参加料

(1) 参加料

ア 団体試合 1チーム 45,000円

イ 個人試合 1選手 4,500円

ウ 演 技 1組 9,000円

(2) 納入方法

ア 各都道府県高等学校体育連盟で取りまとめ、参加申込と同時に、所定の振込依頼書を用いて次の口座に振り込むこと。ただし、振込手数料は申込者の負担とする。

イ 納 入 先

振 込 先	
支 店 名	
口 座 種 類	
口 座 番 号	

フリガナ	
口座名義	

(3) 参加取消に伴う納入金の取扱い

- ア 参加申込期限日までの取消については返金する。ただし、振込手数料を差し引いた額とする。
- イ 参加申込期限日後の取消については、返金しない。

12 表 彰

(1) 団体試合

- ア 第1位から第5位までのチームを表彰する。(ベスト8)
- イ 優勝校に(公財)全国高等学校体育連盟会長杯・文部科学大臣杯・(公財)全日本なぎなた連盟優勝旗(以上次期大会返還)、(一社)全国高等学校PTA連合会トロフィー、NHK杯(楯)及び読売新聞社杯(楯)を授与する。
- ウ 第1位から第3位までのチームに賞状並びにメダルを、第5位のチームに賞状を授与する。

(2) 個人試合

- ア 第1位から第5位までの選手を表彰する。(ベスト8)
- イ 優勝者に(公財)全日本なぎなた連盟優勝杯(次期大会返還)、(一社)全国高等学校PTA連合会トロフィーを授与する。
- ウ 第1位から第3位までの選手に賞状並びにメダルを、第5位に賞状を授与する。

(3) 演 技

- ア 第1位から第5位までの組を表彰する。(ベスト8)
- イ 優勝組に(公財)全日本なぎなた連盟優勝トロフィー(次期大会返還)、(一社)全国高等学校PTA連合会トロフィーを授与する。
- ウ 第1位から第3位までの組に賞状並びにメダルを、第5位の組に賞状を授与する。

(4) 前年度団体試合優勝校には、返還時にレプリカを授与する。

13 宿 泊

(1) 宿泊

選手・監督及び引率責任者等(参加申込書に記された者)並びに役員等の宿泊は、下記の申込方法により、必ず「配宿センター」を通じて申し込まなければならない。

また宿舎決定通知後の大量取り消しはしないこと。また宿舎決定通知後の追加希望については、受けられない場合がある。

開催都道府県等で宿泊の必要のない場合でも、宿泊申込書にその理由を記入し提出する。

(2) 宿泊料金 以下「未定」

14 諸会議(予定)

会議名	日時		場所
全国常任委員会	8月3日(木)	15:30~17:00	開基記念総合武道館
競技役員会議	8月4日(金)	9:00~12:00	開基記念総合武道館 アリーナ
審判会議		9:30~10:30	開基記念総合武道館
審判研修会		10:30~11:30	開基記念総合武道館 アリーナ
専門委員長会議		12:30~13:30	開基記念総合武道館 剣道場
代表者会議		13:40~14:40	開基記念総合武道館 剣道場

15 組合せ

- (1) 期 日 令和5年7月6日(木)
- (2) 会 場 千歳市内 場所未定
〒
TEL FAX
- (3) 抽 選 (公財)全国高等学校体育連盟なぎなた専門部及び北海道高等学校体育連盟なぎなた専門部の責任において行う。

16 個人情報及び肖像権に関わる取扱いについて

大会参加申込書等を通じて取得する個人情報及び肖像権の取扱いに関しては、実施要項の最終ページを参照すること。

17 連絡事項

- (1) 試合に出場する選手は、垂に、黒または紺の地に白で、上部に校名(横書き)を、中央に姓(縦書き)を記したゼッケンを付けること。また、演技に出場する選手は稽古着左胸に横8cm、縦13cmの白地の黒書きで、上部に校名(横書き)を、中央に姓(縦書き)を記したゼッケンを付けること。
- (2) たすきは各校で準備すること。
- (3) 医療救護については、競技中の傷病に対する応急処置は主催者側において行うが、その後の責任は一切負わない。
- (4) 健康保険証(コピー等は不可)を持参すること。
- (5) プログラムの無償配付は、全国高等学校総合体育大会開催基準要項による。
- (6) 代表者会議は、監督または引率者が1名以上出席することを原則とする。
- (7) 開会式には、選手は原則として全員参加とし、稽古着・袴を着用すること。
- (8) 閉会式に参加する選手は、稽古着・袴または各都道府県や各校のユニフォーム・制服を着用すること。
- (9) 競技時に使用する自校名の書かれたプラカードを持参すること。持参できない場合には、配宿先が決定次第、配宿先と連絡を取り、配宿先に直接送付するか、もしくは、会場に直接送付する。
ただし、会場へ送付する場合、時間指定での送付となる。

(10) 新型コロナウイルス感染症対策については・・・以下未定

【問い合わせ先】

令和5年度全国高等学校総合体育大会

千歳市実行委員会事務局 なぎなた競技担当

〒066-0042 北海道千歳市東雲町2丁目34番地(千歳市役所)

TEL 0123- - FAX 0123- -

E-mail